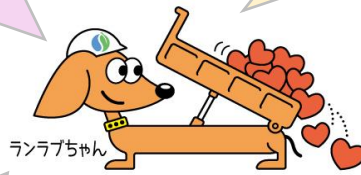


# 平成29年度 環境活動レポート

(対象期間 平成29年8月～平成30年4月)



ランラブちゃん

明日の地球を考える



発行日:平成30年5月20日  
一次改訂日:平成31年3月8日  
二次改訂日:令和1年5月27日

株式会社 マルエス産業

# 目 次

	ページ
①環境方針	…1
②組織の概要	
i 事業の規模概要	…2
名称及び代表者名	
所在地	
環境管理責任者氏名及び担当者連絡先	
事業内容	
産業廃棄物処理関連事項	
事業の規模	
ii 認証・登録の対象組織・活動	…4
対象事業所	
活動内容	
③対象範囲	…5
④環境目標	…6
⑤主要な環境活動計画の内容	…10
⑥環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容	…13
⑦環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	…14
⑧代表者による全体評価と見直しの結果	…15

## ①環境方針



株式会社 マルエス産業

### 環 境 方 針

株式会社マルエス産業は、本業である解体工事業、土木工事業、産業廃棄物処分業を通じて、それぞれの分野・部門において地球温暖化問題と向き合い、良好な生活環境の保全及び資源の有効的な活用を図る企業として、環境に優しい社会の構築に全社員で継続的に取り組みます。

- 1 環境関連の法規及び当社が策定する事項を遵守する
- 2 温室効果ガスへの理解を深め、CO2排出量を抑えられるよう努める
- 3 3R活動に貢献する。砕石や木材チップなど再資源化率の向上に努める
- 4 節水への意識を高く持ち、水使用量を最小限に抑える
- 5 グリーン購入の推進に努める
- 6 化学物質の取り扱いへの理解を深める
- 7 地域での環境活動に積極的に参加する

この環境方針は、全ての社員に周知徹底し、環境に対する意識の向上に努めます。

制定日:平成29年6月1日

改訂日:平成31年3月8日

代表取締役

酒井 良郎

## ②組織の概要

### i 事業の規模概要

#### (1) 名称及び代表者名

会社名 株式会社 マルエス産業  
 代表者名 代表取締役 酒井 良郎

#### (2) 所在地

本社 岐阜県土岐市泉町河合819-2 TEL:0572-55-1285 FAX:0572-55-0437  
 処分場 岐阜県土岐市曾木町字古田3103 TEL:0572-52-2367 FAX:0572-52-2521

#### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 取締役 酒井 英至 0572-55-1285 ran\_love@maruesu-s.co.jp  
 担当者 総務事務 安藤 英里 0572-55-1285 eri@maruesu-s.co.jp

#### (4) 事業内容

総合建設業、産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業(破碎・焼却)

#### ◆産業廃棄物収集運搬業(許可:6県)

燃え殻・汚泥・木くず・繊維くず・がれき類・ばいじん

廃プラスチック類・紙くず・金属くず・ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず(積替え保管含む)

岐阜県 許可番号:02111005807 許可年月日:平成30年7月17日 期限:平成37年7月15日  
 (積替保管許可あり)▶面積301.50㎡/保管上限283.66㎡/高さ2m)

愛知県 許可番号:02300005807 許可年月日:平成28年1月22日 期限:平成33年1月21日

三重県 許可番号:02400005807 許可年月日:平成30年2月27日 期限:平成35年2月26日

静岡県 許可番号:02201005807 許可年月日:平成31年1月9日 期限:平成36年1月8日

長野県 許可番号:02009005807 許可年月日:平成28年10月2日 期限:平成33年10月1日

福井県 許可番号:01807005807 許可年月日:平成30年8月13日 期限:平成35年8月12日

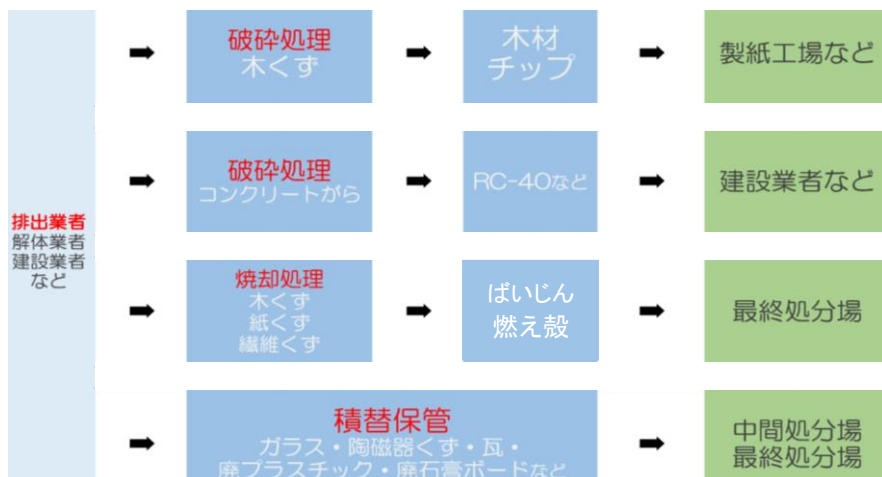
#### ◆産業廃棄物中間処理業 問い合わせ先:工場長 谷口 宗治

許可番号:02121005807 許可年月日:平成30年7月17日 許可有効年月日:平成37年7月8日

#### 事業範囲:

処理方法	処理能力	産廃物の種類
中間処理(焼却)	0.96t/日	紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残渣
中間処理(破碎施設Ⅰ)	320t/日	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず・がれき類(石綿含有産業廃棄物を除く)
中間処理(破碎施設Ⅱ)	95.2t/日	木くず(石綿含有産業廃棄物を除く)

#### 処理工程図



(5) 事業の規模

**創業** 昭和40年4月1日  
**法人設立** 昭和49年5月4日  
**資本金** 2,000万円  
**売上高** 1,089百万円(平成29年度実績)  
**本社** 従業員 19名  
 事務所延べ床面積 270.87平米  
 資材倉庫延べ床面積 154.44平米  
**処分場** 従業員 4名  
 事務所延べ床面積 151.58平米  
 処理施設面積 32425.23平米  
**車両** 収集運搬用車両 12台  
 ガンフ6台/4トン土砂禁3台/10t土砂禁1台/軽ガンフ1台/脱着装置付コンテナ専用車2台/キャブオーバー1台  
**重機** バックホウ 13台/ホイールローダー 2台



産廃収運量 (第44期実績) 平成29年度	がれき類	10,541	t
	木くず	935.88	t
	紙くず	7.35	t
	ガラス・陶磁器	227.12	t
	廃プラスチック	83.293	t
	金属くず	306.95	t
	混合廃棄物	1225.6	t
	繊維くず	2.04	t

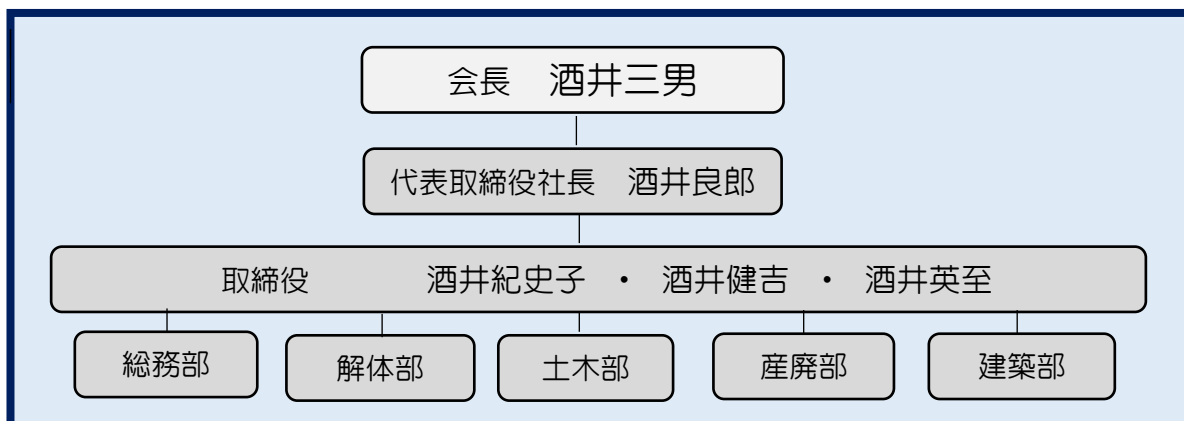


産廃処分量 (第44期実績) 平成29年度	がれき類	8017.6	t	破碎
	木くず	2142.54	t	
	木くず	2357.11	t	焼却
	紙くず	2838.75	t	
	繊維くず	1372.04	t	積替保管
	廃プラスチック	83.293	t	
	ガラス・陶磁器	227.12	t	積替保管
	金属くず	418	t	売却
混合廃棄物	1229.4	t	積替保管	



(6) 事業年度 5月～4月

(7) 組織図



## ii 認証・登録の対象組織・活動

登録事業者名:株式会社マルエス産業

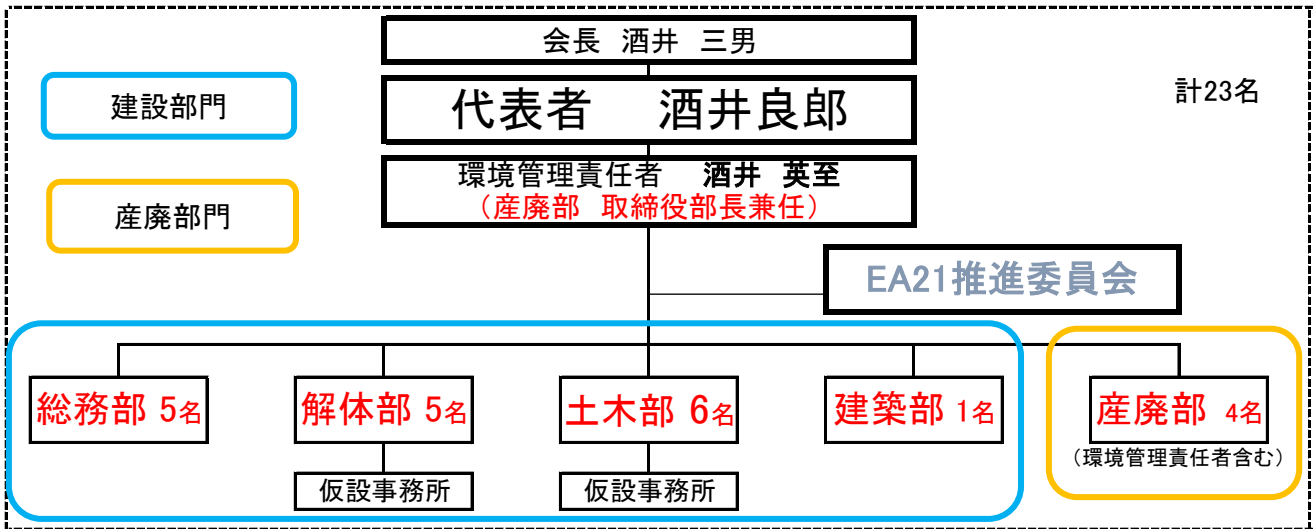
対象事業所:本社ならびに曾木処分場

活動:総合建設業(土木工事業、解体工事業、とび土工事業、舗装工事業、建築工事業、大工工事業、石工事業、内装仕上工事業、タイルれんがブロック工事業)  
産業廃棄物収集運搬業、産業廃棄物中間処理業(破碎・焼却)

### ③対象範囲

## 株式会社マルエス産業 実施体制図及び役割・責任・権限表

対象範囲



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境方針の策定、見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境目標・環境活動計画書を承認</li> <li>全体の評価と見直し</li> <li>環境活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境目標・環境活動計画書を承認確認</li> <li>環境活動の取り組み結果を代表者へ報告</li> <li>環境活動レポートの確認</li> </ul>
EA21推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境活動の取り組み結果を代表者へ報告</li> <li>環境負荷の自己チェックの実施</li> <li>環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境目標、環境活動計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境活動レポートの作成・公開公開</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境活動計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認と評価</li> <li>自部門における環境方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の把握</li> <li>自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成と訓練の実施</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員 (協力業者を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> <li>在庫の把握。ムダ・ムラをなしにする。</li> </ul>

#### ④環境目標(建設業)

当社は環境への負荷が大きいと考えられる「二酸化炭素排出量」「廃棄物の排出量」を削減するとともに、再資源化率の向上に努めます。

##### ・短期目標

目標	単位	基準期間 H28.8～H29.4月	平成29年度
二酸化炭素 排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	594,464.0	588,519.0
電力 使用量削減	kWh	44,659.0	44,212.0
ガソリン 使用量削減	ℓ	9,933.0	9,834.0
軽油 使用量削減		122,204.0	120,982.0
LPGガス 使用量削減	kg (1m <sup>3</sup> =2kg)	20.0	19.0
一般ゴミ 排出量削減	kg	389.7	385.8
水使用量 削減	m <sup>3</sup>	60	59
化学物質 適正管理	-	SDSの理解・管理	SDSの理解・管理
グリーン購入の 推進	-	事務用品の在庫管理、発注方法の見直し(業者の選定)	つめかえ用品の積極的な購入
再資源率UP	-	再利用できるものを選んで購入	産廃物分別の徹底
収集運搬 効率UP	-	積込の際の効率化 (空きスペース・混載の軽減)	過積載禁止
地域 貢献活動	-	本社隣接の大洞川の清掃を年1回は行う	本社隣接の大洞川の清掃を年2回は行う



#### ④環境目標(処分業)

当社は環境への負荷が大きいと考えられる「二酸化炭素排出量」「廃棄物の排出量」を削減するとともに、再資源化率の向上に努めます。

##### ・短期目標

目標	単位	基準期間 H28.8～H29.4月	平成29年度
二酸化炭素 排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	7,636,164.0	7,559,802.0
電力 使用量削減	kWh	646,271.0	639,808.0
ガソリン 使用量削減	ℓ	2,632.0	2,606.0
軽油 使用量削減		59,727.0	59,130.0
LPGガス 使用量削減	kg (1m <sup>3</sup> =2kg)	8.0	7.0
一般ゴミ 排出量削減	kg	42.5	42.1
水使用量 削減	m <sup>3</sup>	47	46
化学物質 適正管理	-	SDSの理解・管理	SDSの理解・管理
グリーン購入の 推進	-	事務用品の在庫管理、発注方法の見直し(業者の選定)	つめかえ用品の積極的な購入
再資源率UP	-	再利用できるものを選んで購入	産廃物分別の徹底
地域 貢献活動	-	農免道路のゴミ拾い	地域草刈り後の草処分

##### 全部門の二酸化炭素排出量

	単位	基準期間 H28.8～H29.4月	平成29年度
短期目標	kg-CO <sub>2</sub>	8,230,628.0	8,148,321.0

建設業

・中長期目標

目標	単位	基準期間 (平成28年度)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
二酸化炭素 排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	594,464.0	588,519.0	582,574.0	576,630.0
電力 使用量削減	kWh	44,659.0	44,212.0	43,766.0	43,319.0
ガソリン 使用量削減	ℓ	9,933.0	9,834.0	9,734.0	9,635.0
軽油 使用量削減		122,204.0	120,982.0	119,760.0	118,538.0
LPGガス 使用量削減	kg (1m <sup>3</sup> =2kg)	20.0	19.0	19.0	18.0
一般ゴミ 排出量削減	kg	389.7	385.8	381.9	378.0
水使用量 削減	m <sup>3</sup>	47	46	46	45
化学物質 適正管理	-	-	SDSの理解・管理	使用化学物質の 把握、管理の徹底	有害化学物質の 使用軽減
グリーン購入の 推進	-	-	事務用品の在庫 管理、発注方法 の見直し (業者の選定)	徹底した在庫管 理。月の事務用 品代を1万円に おさえる	エコマーク商品 の購入などグ リーン購入の徹 底・意識UP
再資源率UP	-	-	再利用できるも のを選んで購入	木くず破砕率の UP	廃油石鹼、雨水 貯水、モノの再 利用率向上
収集運搬 効率UP	-	-	積込の際の効率 化(空きスペー ス・混載の軽減)	エコドライブを見 直す。搬入先の 選定	法定速度の遵守 ・急発進急加速 の禁止
地域 貢献活動	-	-	6月・11月に土岐市建設業組合主催の草刈り活動に 2名ずつ参加する。		

処分業

・中長期目標

目標	単位	基準期間 (平成28年度)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
二酸化炭素 排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	7,636,164.0	7,559,802.0	7,483,440.0	7,407,079.0
電力 使用量削減	kWh	646,271.0	639,808.0	633,346.0	626,883.0
ガソリン 使用量削減	ℓ	2,632.0	2,606.0	2,579.0	2,553.0
軽油 使用量削減		59,727.0	59,130.0	58,532.0	57,935.0
灯油 使用量削減	ℓ	5,365.0	5,311.0	5,257.0	5,204.0
LPGガス 使用量削減	kg (1m <sup>3</sup> =2kg)	8.0	7.0	7.0	6.0
一般ゴミ 排出量削減	kg	42.5	42.1	41.7	41.2
水使用量 削減	m <sup>3</sup>	2,062	2,041	2,021	2,000
化学物質 適正管理	-		SDSの理解・管理	環境にやさしい品 選び	環境にやさしい 品選び
グリーン購入の 推進	-		詰め替え用の積 極的購入	より長く使えるも のを選んで購入	エコ製品の選択
再資源率UP	-		分別の徹底	分別の効率化	RC40-0の積極 的な営業活動
地域 貢献活動	-		農免道路のゴミ拾い、地域草刈り活動への参加		

全部門の二酸化炭素排出量

	単位	基準期間 (平成28年度)	平成29年度	平成30年度	平成31年度
中長期目標	kg-CO <sub>2</sub>	8,230,628.0	8,148,321.0	8,066,014.0	7,983,709.0

## ⑤主要な環境活動計画の内容

目標	目標達成手段	補足
二酸化炭素 排出量削減	節電	不要な電源を落とす意識。全員で心がける。
	節ガソリン	全員の意識改革が必要。アイドリングストップ。経路の事前確認。
	節灯油	本社では全く使用しないため、処分場に限る。
	節プロパンガス	本社、曾木ともにお湯の使用を抑える
電力 使用量削減	空調温度温度 (冷房28℃、暖房20℃)	基準設定温度±1℃で設定する。
	不必要照明の消灯	外出時はこまめに消灯する。気づいたひとがすぐ動く。
	退社時のPC電源OFF確認	全員で確認。
	退社時給湯室の電化製品の電源OFF	ポットの電源、コーヒーマーカーの電源などすべて確認する
	グリーンカーテンの植栽	ブラインドで調整し空調温度を抑える。そうすることでエアコン使用時間が減る。
ガソリン/軽油/灯油 使用量削減	毎朝使用前の整備点検の徹底	自分の使用車両は責任を持って朝出発前に点検し不具合があればすぐに報告する
	アイドリング禁止	特に夏と冬にアイドリングが目立つため意識改革が必要。
	空間・無駄のない搭載	すき間をたくさん作らない。一度で運べるだけ運ぶ。(過積載は禁止)
	専門業者による空気圧の定期的なチェック	土曜日など使用車両の少ない日に業者に依頼し空気圧を確認し、燃費走行を。定期点検はプロの目で必ず行ってもらう。
	走行経路の事前確認の徹底	確認不足で道に迷ってはガソリンの無駄遣いになる
LPGガス 使用量削減	食器洗いを水で行う・無駄遣いしない	お湯を出すことはガスを使うこと。二酸化炭素の排出を抑えるため、お湯は使用しない。
一般ゴミ 排出量削減	ゴミは圧縮して最小限の量に抑える	ゴミは小さくしてゴミ箱へ。ゴミ袋も大切な資源。
	会議用コピー資料の軽減	3人で1部にしたり、プロジェクターで見せたりしてムダを省く。
	ミスコピーの削減、裏紙利用率の向上	2in1コピーや両面コピーを心がける。裏紙使用率をUPさせる。
	蓄電池の使用率向上	エネループ充電器使用率をあげる。使い捨て電池の購入を抑える。
水 使用量削減	洗車時節水の徹底	できる限り泥を落としてから洗車し、使用水量を最小限に抑える。
	手洗い・食器洗いの際の節水	出しっぱなしで手、食器を洗わない
	節水の案内掲示	従業員がよく使用する手洗い場や食器洗い場に掲示することで意識を高める
	雨水利用率アップ	曾木の貯水池の水を有効活用する。花のみずやりは雨水を使用。
化学物質 適正管理	環境を考えた材料の選定	なるべく環境にやさしい材料を使用するよう心掛ける。(特に土木部)
	SDS(安全データシート)管理の徹底	使用化学物質のSDSは1ヶ所で保管する。請求明細など見ながら漏れないよう把握。
グリーン購入 の推進	在庫把握の徹底	月に最低1回は在庫整理をし、無駄な購入を防ぐ。
	特殊文具(大ホチキスなど)・事務機器の共有	使用頻度の低い特殊文具、データ取り込み用器具などは全員で共有。ムダな購入を防ぐ。
	詰め替え用での対応(使い捨て製品ゼロ)	詰め替え用パックのあるものはそちらを優先的に購入。これによりゴミの発生を削減する。
	より寿命の長いものを選ぶ	安く済ませればよいというわけではない。効率のよい買い物をする。何度も買い物することでゴミが出てしまう。

再資源率UP	混合廃棄物の軽減	うまく選別してから運搬することで処分費用を抑える。
	プリンターのトナーカートリッジをリサイクル回収へ	使用済みのカートリッジは業者に回収をお願いしリサイクルへ
	産廃をできるだけリサイクルする	木くず破砕率のUPでリサイクル率をあげる。RC40-0を積極的に販売する。
	再生資源の積極的な利用	捨てる前にほかに使い道がないか考える。再生資源の使用率をUPする
収集運搬効率UP	手際の良い産廃物の分別作業	めりはりのある動き。人員配置もよく考えておかない、分別を徹底的に行う。利益につながる分別を心がける。
	効率の良い搭載	フレコンを活用し、チームワークよくきれいに搭載することによりムダを省く。何度も同じ場所へ運搬するより1度で済ませた方がムダがない。
	過積載ゼロ	バケツで計量、加減しながら積載し、過積載ゼロを目指す。
地域貢献活動	年2回の奉仕作業に必ず2名参加	土岐市建設業組合主催の公道草刈り事業に参加

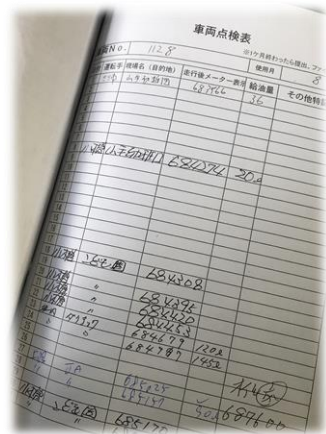
古切手は土岐市内の福祉施設へ定期的に寄付をしています。



お湯は使用せず、一年中水のみで洗い物などしています。

毎日終業後に使用した重機、トラックの整備を、使用した本人がおこなっています。グリースをさしたか、空気圧は大丈夫かなどより長持ちさせるための管理を徹底しています。

日付	現場名	運転者	走行した本数	グリースをさしたか	空気圧は大丈夫か	その他
1	瑞浪北中	上原	1本	○	×	
2	フジ7	上原	0.5	○	○	
3	〃	〃	〃	○	○	
4	〃	〃	〃	○	○	
5	〃	〃	0.5	○	○	
6	〃	〃	〃	○	○	



6月と11月に土岐市建設業組合の組合員で市内公道沿いの草刈りをしました。各回とも弊社より2名が出席しました。



土嚢袋やフレコンパックは繰り返し使用できるようにしています。



毎月月末の全体会議で1か月の取り組みについて振り返りを行います。

⑥環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容(建設業)

目標	単位	基準期間 H28.8～ H29.4月	目標 (H29.8～ H30.4月)	H29.8月	H29.9月	H29.10月	H29.11月	H29.12月	H30.1月	H30.2月	H30.3月	H30.4月	実績 H29.8～ H30.4月	評価	次年度計画
二酸化炭素 排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	594,464	588,519	50,368	50,716	62,317	44,077	29,128	92,351	51,874	52,766	33,794	467,391	○	確実に排出量を減らす 努力、見直しが必要
電力 使用量削減	kWh	44,659.0	44,242.0	1,831	4,091	4,100	3,926	4,070	4,627	5,816	4,432	2,071	34,964	○	暑い時期、寒い時期が やはりUPしている。空調 の温度調整で成果を出 していきたい。
ガソリン 使用量削減	ℓ	9,933.0	9,834.0	1,027.72	848.32	890.60	962.67	1,165.17	1,030.25	925.01	1,198.01	871.24	8,918.99	○	この調子アイドリングス トップなどによりさらに良 い成果をだしていきたい。
軽油 使用量削減		122,204.0	120,982.0	12,533	13,463	13,739	12,844	8,537	11,471	15,790	15,190	9,138	112,705.0	○	
LPGガス 使用量削減	kg (1m <sup>3</sup> =2kg)	20.0	19.0	0	1.0	0.0	1.0	1.0	3.0	4.0	1.0	2.0	13.0	○	お湯の使用頻度でだい ぶん大きく結果が変わる ので使用を控える。
一般ゴミ 排出量削減	kg	389.7	385.8	36.5	45.2	36.3	43.4	84.0	37.5	39.7	83.0	58.3	463.9	×	資源ゴミとして出せるも のはしっかり分別してエコ 活動に貢献したい。
水使用量削減	m <sup>3</sup>	60.0	59.0	7.0	7.0	6.0	6.0	6.0	12.0	6.0	7.0	7.0	64.0	×	処分場のように雨水の 利用率をあげましょう。
化学物質 適正管理	-	-	各月 目標設定	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	○	各部門ごとにSDS管理を 徹底し、モレのないよう にする。	
グリーン購入の 推進	-	-	各月 目標設定	事務用品 発注者を 1名のみ 選定	事務用品 発注者を 1名のみ 選定	事務用品 発注者を 1名のみ 選定	毎月15 日・末日 に事務員 3名が交 代で在庫 チェック。	毎月15 日・末日 に事務員 3名が交 代で在庫 チェック。	毎月15 日・末日 に事務員 3名が交 代で在庫 チェック。	台所用 品、修正 テープな ど詰め替 え用購入 の徹底。	台所用 品、修正 テープな ど詰め替 え用購入 の徹底。	台所用 品、修正 テープな ど詰め替 え用購入 の徹底。	○	事務員だけでなく、公共 工事の書類作成に携わ る現場監督員も無駄発 注のないよう気をつけ る。	
再資源率UP	-	-	各月 目標設定	封筒・紙 袋の再利 用を徹底	封筒・紙 袋の再利 用を徹底	封筒・紙 袋の再利 用を徹底	再生紙使 用コピー 用紙の利 用と裏紙 利用率の UP。	再生紙使 用コピー 用紙の利 用と裏紙 利用率の UP。	再生紙使 用コピー 用紙の利 用と裏紙 利用率の UP。	古い書類 を整理し 、空いた ファイル を在庫と する。	古い書類 を整理し 、空いた ファイル を在庫と する。	古い書類 を整理し 、空いた ファイル を在庫と する。	○	FAXの印刷の無駄をなく す。PDFメールを使用。	
収集運搬効率 UP	-	-	各月 目標設定	効率よい 積載を全 員が意識 。	アイドリ ングスト ップで燃 料消費D OWN	混合廃棄 物の軽減	効率よい 積載を全 員が意識 。	アイドリ ングスト ップで燃 料消費D OWN	混合廃棄 物の軽減	効率よい 積載を全 員が意識 。	アイドリ ングスト ップで燃 料消費D OWN	混合廃棄 物の軽減	○	解体部で毎月目標を決 めて確実な成果を出す。	
地域貢献活動	-	-	年2回 参加	ロードプレーヤーの参加									○	年2回の草刈り活動を 継続。	

⑥環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容(処分業)

目標	単位	基準期間 H28.8～ H29.4月	目標 (H29.8～ H30.4月)	H29.8月	H29.9月	H29.10 月	H29.11 月	H29.12 月	H30.1月	H30.2月	H30.3月	H30.4月	実績 H29.8～ H30.4月	評価	次年度計画
二酸化炭素 排出量削減	kg-CO <sub>2</sub>	7,636,164	7,559,802	631,498	744,923	538,331	902,797	756,803	705,296	712,189	793,070	628,137	6,413,044	○	来期、さらに良い成果が できるように取り組んでい きましょう。
電力 使用量削減	kWh	646,271.0	639,808.0	73,130	73,822	40,524	25,236	39,907	45,747	36,792	42,052	53,350	430,560	○	大変減っているのだから にこふうできる点がない か話し合いましょう。
ガソリン 使用量削減	ℓ	2,632.0	2,606.0	314.9	230.5	239.4	315.1	286.8	253.8	244.9	248.9	212.0	2,346	○	軽油使用量の減少は非常 に良いと思います。エコ 運転を意識しさらによ い成果がでるよう期待し ています。
軽油 使用量削減		59,727.0	59,130.0	5,780	3,980	3,860	4,227	4,448	6,250	3,800	3,910	5,500	41,755		
灯油 使用量削減	ℓ	5,365.0	5,311.0	345.6	230.0	2,116.1	400.0	954.4	1,128.5	888.6	670.0	563.5	7,296.7	×	非常に増えているが致し方 ない部分もある。何か工夫 できる点を探してみてください。
LPGガス 使用量削減	kg (1m <sup>3</sup> =2kg)	8.0	7.0	0	0.0	0.0	0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	1.0	○	前年にくらべかなり減っ ているのでこの調子で続 けていってください。
一般ゴミ 排出量削減	kg	42.5	42.1	4.5	7.0	4.2	2.8	8.0	2.9	3.5	5.7	1.4	40.0	○	なるべく小さくして捨てる ようにすること、詰め替 え用を買う習慣をつけて ください。
水使用量削減	m <sup>3</sup>	47.0	46.0	6.0	4.0	9.0	4.0	5.0	3.0	6.0	4.0	4.0	45.0	○	雨水利用量をふやすこと により上水の利用を減ら しましょう。
化学物質 適正管理	-	-	各月 目標設定	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	SDSの 管理徹底	○	○	無意識のうちに使用して いる化学物質があるかも しれません。意識して業 務にあたってください。
グリーン購入の 推進	-	-	各月 目標設定	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	詰め替 え用購入 の徹底	○	○	コピーの仕方を工夫して みてください。コピー枚数 がとて多いい月もありま した。
再資源率UP	-	-	各月 目標設定	封筒の 再利用	封筒の再 利用	封筒の再 利用	産廃物分 別の効率 化	産廃物分 別の効率 化	産廃物分 別の効率 化	コンガラ の販売促 進	コンガラ の販売促 進	コンガラ の販売促 進	○	○	本社現場からの廃棄物 の分別を徹底するところ からでも見直しをして呼 びかけをしてみてください。
地域 貢献活動	-			農免道路のゴミ拾い、地域草刈り活動への参加									○	○	多忙なためゴミの 処分のみの協力 となることも多い ができる限り参加 しよう。

⑦環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法規等の名称	遵守項目(対応すべき事項)	評価
建設リサイクル法	対象建設工事における届け出の提出義務(分別解体等及び再資源化等)	○
建築基準法	工種によって労基など行政への届け出	○
岐阜県公害防止条例	特定施設の設置・変更内容の届出義務	○
岐阜県埋立等の規制に関する条例	3,000㎡以上の区域の埋立許可・事業着手届出・土砂等の搬入届出	○
騒音規制法	特定施設の届出義務・作業実施の届出義務	○
振動規制法	特定施設の届出義務・作業実施の届出義務	○
大気汚染防止法	一般/特定粉塵発生施設届出・石綿使用の有無の事前調査	○
水質汚濁防止法	特定施設設置の届け出・事故時の応急処置の届け出	○
下水道法	特定施設の使用開始の届け出・排出水の基準遵守	○
廃棄物処理法	保管基準遵守・マニフェストの適正管理・実施状況報告など	○
岐阜県廃棄物の適正処理等に関する条例	県内産業廃棄物の処理委託時の処理能力・処理状況の確認義務	○
岐阜県産業廃棄物の適正処理に関する指導要綱	処理業の更新許可申請は、許可期限の1か月前までに行う	○
グリーン購入法	建設資材・事務用品など物品を購入し、若しくは借り受け、又は役務の提供を受ける場合には、できる限り環境配慮物品を選択するよう努める。	○
消防法	危険物保安管理者の選任・保安講習の受講・所轄消防署長への届出	○
ダイオキシン類対策特別措置法	行政への届け出	○
オフロード法	排出ガス基準適合表示・点検整備の徹底・適正燃料の使用	○
フロン排出抑制法	3年に1度の業務用エアコンの点検・日常的なメンテナンス	○
浄化槽法	浄化槽の定期的な保守点検業務	○
計量法	看貫場の計量装置の定期的な点検	○

平成30年5月20日 環境管理責任者 酒井 英至 承認

当社における環境関連法規への違反はありません。  
 なお、関連当局より違反等の指摘を受けたことは過去3年間ありません。



## ⑧代表者による全体評価と見直しの結果

実施日：平成30年5月20日

エコアクション21の取り組みがスタートして9ヶ月が経過、二酸化炭素排出量に関しては成果がでて  
いる。その反面、灯油使用量など工夫次第でもっと成果の得られるのびしろ部分はある。

ただ、公共工事など大型工事の受注が多々あったため、使用資材（化学物質を含む）や燃料、  
排出物の増加があったことに関してはプラスで捉えることもできる。

産業廃棄物の分別に関しては、弊社も処分場を所有する立場として、分別の徹底を作業員に  
呼びかけ、再生利用率のUP、収益のUPに関して少しでも意識が高くなるように指導してきている  
成果はあるように思います。

毎月月末に行う社内全体会議の時間を有効に活用し、少しでも効率よく収益を得られるように  
全員で取り組んでいってほしいものです。

その為にも社内旅行や定期的に行っているバーベキュー大会などの社員同志の

貴重な交流の場を有意義に過ごしていただき、チームワークを高めていっていただければと思います。

### 〈見直し項目〉

	項目	変更の必要性	ありの場合、その詳細
1	環境方針	なし	
2	環境目標	なし	
3	環境活動計画	あり	1年間の取り組み項目を各部門で設定し、毎月会議の際に全員でその評価、反省をする。
4	環境に関する組織	なし	
5	その他システム要素	なし	

平成30年5月20日  
株式会社マルエス産業  
代表取締役 酒井 良郎